

Table with columns for 事務事業名, コード, 田園環境保全事業, 課 (農水産課), 所属班 (振興班), 電話番号 (68-1174), 内線 (238), 基本方針 (5), 施策 (1), 施策の展開 (5), 基本事業 (273), 予算科目 (会計, 一般会計), 根拠法令 (旭市補助金等交付規則).

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

Table with 2 columns: ① 事業期間 (単年度繰返, 開始年度不詳), ② 事業の内容 (水稲転作事業の一環としての土地利用を推進することにより、農地及び田園環境の保全を図り憩いの場を提供することを目的とする).

(2) トータルコスト

Table with columns for ① 事業費の内訳 (25年度の実績) and ② 延べ業務時間の内訳 (25年度の実績). Includes a detailed cost breakdown table with columns for 23年度, 24年度, 25年度, 26年度.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table with 4 main rows: ① 主な活動, ② 対象, ③ 意図, ④ さらに、どんな上位目的に結び付けるのか. Each row is linked to a corresponding indicator table (⑤-⑧) with columns for 23年度, 24年度, 25年度, 26年度.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ① 開始したきっかけは何か? (主食用米の生産調整に際して、条件の悪い水田圃場にて景観形成作物を栽培することで...), ② 事務事業を取り巻く状況 (平成17年の合併を経た状況においても、当事業の実施主体が旧海上地区にのみ存在する状況となつてしまっている.), ③ この事務事業に対して関係者 (住民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか?

事務事業名	田園環境保全事業	課名	農水産課	班名	振興班
-------	----------	----	------	----	-----

## 2 評価 (Check1) 担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 施策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ この事務事業の目的は市の施策体系に結びつか？意図することが上位目的に結びついているか？ 圃場条件の悪い水田転作地及びその周辺地区の遊休農地化を防ぎ、当該地区を訪れた人たちが景観を楽しめるような田園風景を構成するような農地・地区を形成することは、環境保全及び観光の振興につながる。
	② 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 環境保全のために圃場条件の悪い水田転作地及びその周辺地区の環境保全を図ることは、対象、意図ともに適切である。
	③ 行政関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？ 本事業に類似した国庫補助事業があることを鑑み、市の単独事業として行うことに関しては再考の余地があるものの、国庫補助事業に関しては、補助額が少ないため、特に活動費が大きく、補助金に大きく依存している出清水管理組合の活動に関して継続的な活動を行うためには現状程度の補助が必要であると考えられる。
	④ 成果の現状水準	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？ 条件の悪い遊休農地を適切に管理し、耕作放棄地になることを防ぎ、田園環境の保全ができています。出清水地区のコスモス祭等の開催時には問い合わせが来るなど”外”に向けた発信はできており、基本方針5内にある”交流事業の促進”の目的を一定程度果たしているものと評価できる。
	⑤ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 活動量を増やせば成果は向上する ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】↷ 次年度以降の成果向上が期待できるか？事務事業を取り巻く環境変化等を考慮するかどうか？成果の向上余地はどの程度あるか？ 田園環境の保全及び地区住民の共同利益を増進するという当初の目的はある程度達成出来ている。今後は市のHPやFacebook等のツールを活用し、事業実施団体が行うイベント等を外に発信することで、より多くの観光客を見込むことができる。
有効性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：( 国庫補助事業：多面的機能支払い制度 ) <input type="checkbox"/> 統廃合ができる ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 連携ができる ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 既に統廃合・連携している ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 目的を達成するには、この事務事業の他(民間・国県を含む)に方法があるか？ ↓ 他に手段がある場合 (1) 具体的にはどのような事務事業か？ (2) 類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ 農業者及びその他のもの(地域住民、団体等)で構成する活動組織に対して、農村環境保全活動等の活動にたいして補助を行う”多面的機能支払い制度”(国庫補助)があるが、上記目的妥当性評価③で言及したとおり、補助額が3,000円/10aと現在の補助額より著しく少ない額となってしまうため、現在と同様の活動を行えなくなってしまう可能性がある。
	⑦ 事業費の削減余地(表面トータルコストの事業費部分)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど) 事業実施団体の事業費は大きく、地元負担も大きいので、継続的な活動を行うためには現状程度の補助が必要である。
効率性 評価	⑧ 人件費の削減余地(表面トータルコストの人件費部分)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の活用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？ 事務内容に関しては補助金の交付手続きが主であり、現地確認等のその他の事務量を鑑みたと、必要な人員の量及び、事務量はさほど多くなく、延べ業務時間に関しては削減の余地は無いものと考えられる。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 事業開始当初に本事業を行っていたのは旧海上町であり、現在、補助金交付を受けている事業実施団体は旧海上町の地区のみとなっている。そのため、要綱を整備して制度を周知する必要がある。

## 3 評価 (Check2) 担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	田園環境の保全及び交流事業として観光の振興にも一定程度の成果は出ていると考えられる。今後は活動の継続とともに”外”に向けた発信を行い、より多くの観光客を呼びこむとともに、要綱を制定して受益機会の適正化を図る。
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) ※2~3年後を目処にした方向性		(3) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による成果向上 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(関連事業： ) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化																							
(2) 改革改善案について ※いつまでに、なにを、どうするのか？		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
					コスト																			
			削減	維持	増加																			
成果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							
いつまでに	なにを、どうするのか？																							
①平成27年9月 ②平成27年度末	①要綱の制定を行う ②商工観光課等関係部署と連携し、外部への発信を行っていけるような環境をつくる																							
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																								
①、②特になし																								